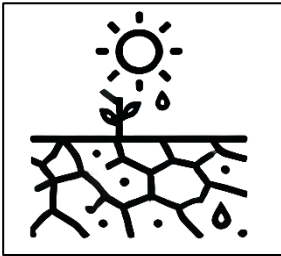






添付 1：プロジェクト概要

<p><u>プロジェクト概要：</u></p> <p>アフリカの A 国では、都市と農村の経済格差が問題となっている。この背景の下、日本と A 国は特に貧困が問題となっている A 村を対象として、農家の収入向上を目標とした 5 年間の開発援助プロジェクトを計画している。あなたはその計画策定のためのコンサルタントであり、A 村における課題を整理するため、地域住民、零細企業、政府職員などの多様な関係者を集めてワークショップを開催した。以下はワークショップで挙げられた課題を整理したものである。</p>	
<p><u>メモの内容：</u></p>	
<p>1. <u>気候変動による農業生産性の低下</u></p> <p>この村の約 7 割の住民が農業に従事（兼業農家を含む）しており、農業は村にとって重要な産業である。近年は降雨パターンが変わり、乾季が長く続き作物が枯れてしまうことが頻発している。また、去年は作物の収穫前に猛暑日が続いた結果、高温障害により生産量が著しく減少してしまった。農民たちはこのような不安定な状況により苦しめられている。（農家、アボウ氏）</p>	
<p>2. <u>農業教育の不足</u></p> <p>地域の農家の大半が依然として慣習的な農業方法に頼っており、最新の技術や効果的な栽培方法についての知識が不足している。また、農業省の予算不足で農業普及員も足りておらず、農業教育の普及が課題である。（若手農業普及員、ミリアム氏）</p>	
<p>3. <u>農地の土壌劣化</u></p> <p>過剰な耕作と肥料の使用による土壌劣化が課題である。土壌の栄養素が失われ、作物の収量が減少しており、持続可能な土壌管理が重要である。（土壌学者、エリック氏）</p>	
<p>4. <u>灌漑施設の機能不全</u></p> <p>利用可能なため池や水路が十分でなく、農家のほとんどが天水による不安定な農業を営んでいる。過去に某支援団体により建設された小規模な堰と水路があるが、施設の管理主体となる水利組合が資金難で活動を休止してしまい、メンテナンス不足が原因で、現在これらの施設は全く機能していない。これらの施設が持続的に機能する体制が求められる。（灌漑技術者、ジョゼフ氏）</p>	
<p>5. <u>金融アクセスの不足</u></p> <p>村の人々が農業や自身の事業への設備投資をしようにも、銀行などから資金を借りることができていない。金融機関は A 村から遠方にありアクセスしづらいことや融資を受けるだけの金融にかかる知識がないことが原因であると考えている。（政府職員、ジョン氏）</p>	

6. ジェンダーの不平等

A村の農業労働力の大部分を女性が担っているにもかかわらず、女性が土地を所有することや融資を受けることが困難である。また、農業技術などの研修や農業組合の意思決定の場に女性が十分に参加できていないことも問題である。(女性農業者、サラ氏)



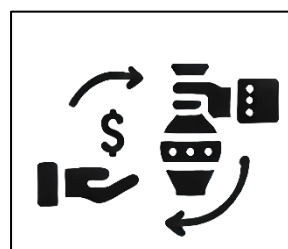
7. 衛生問題

安全に管理されたトイレが不足している。トイレに石鹸や水が付いていないため、村民の多くに手洗いの習慣がない。適切に管理されていないトイレからの下水が地下水を汚染しており、井戸水を使う住民がしばしば感染症に罹患している。ひとたび感染症にかかれば、教育や就業の機会が失われることから、経済的な損失も大きい。衛生教育の普及と清潔な水供給のための体制構築が求められる。(保健衛生専門家、ワンジル氏)



8. 民芸品の販売

A村の有名な観光資源として歴史遺産(A遺跡)があり、毎年一定の観光客が訪れる。村民は民芸品の販売を行っているが、自分たちの技術と伝統を守りながら収入を得ることが難しいと感じている。観光客向けの販売戦略や商品の改良についても支援してほしい。(民芸品職人、アデラ氏)



9. マーケットの開拓

A村で生産された農産物や民芸品の販売先不足が課題である。農民や職人たちは自分たちの製品を都市部や国外市場に効果的に売り込む手段を持っていないため、持続可能な収入源を確保することが困難である。マーケットの開拓やデジタルプラットフォームの活用が解決策として提示される。(ビジネスコンサルタント、カリム氏)



10. 民族間、地域間の対立

河川上流のコミュニティが水を優先的に使うため、干ばつ時はA村で使える水がほとんどなくなり、コミュニティ間の緊張が高まっている。更に、村の人口の約10%は少数派の民族である。総じて彼らは村民よりも貧困の度合いが高く、土地、家、仕事を持たない者もあり、昨年は窃盗を犯すものが出た。このコミュニティ間の対立や治安の悪化により村や地域間のビジネスが阻害されている。対話と協力を通じた平和共存のための取り組みが必要である。(村長、オレンジ氏)

